空間放射線量率の測定継続は今後も必要か

質問者 井 上 一 也

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を受け、わが町では、平成23年6月29日から空間放射線量率の測定を開始し、事故から14年を経過した現在も継続されている。測定開始当初のデータから大きな変動はなく、周辺自治体の数値と比較しても、同等の数値を示している。測定値に大きな変動が見られない中で、職員の負担軽減の観点からも、今後もこの測定を継続するのか、また見直しの考えがあるか、見解を伺う。